



イマジン  
ロータリー

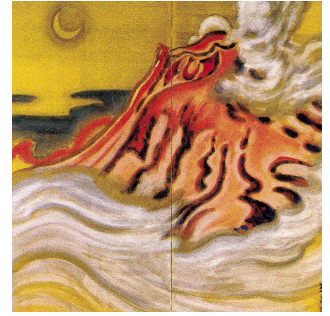
2022～2023 年度  
国際ロータリーのテーマ

# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

◆例会日/週木曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽  
◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階  
◆会 長 / 加藤 輝男 ◆副 会 長 / 朝倉 俊次  
◆幹 事 / 鴨下 直哉 ◆広報・情報委員長 / 望月 完

NO. 1565 令和5年4月6日



◆点鐘	加藤 輝男 会長
◆SAA	橋詰 希望 委員
◆ソング	君が代・誕生日の歌

### ◆誕生祝

川野 義春 会員

### ◆結婚祝

小池平一郎 会員・瑞穂 夫人  
渡辺頼雄 会員・常子 夫人  
加藤輝男 会員・まさ子 夫人

### 【会長挨拶】加藤 輝男 会長

先日のワールドベースボールクラシックWBC野球選手権、本当に素晴らしい試合だったと思います。私も全試合応援していました。1試合目の中国戦、2戦目、3戦目と順調に勝ち進んで4戦目のメキシコ戦は後半リードされながらも同点に追いついたのですが次の回に逆転と言うか追加点を取られこのままで終わってしまうのかなと思っていました。けれど9回裏の大谷選手が2塁打を打ち、次の吉田選手がフォワーボールで出塁、そして5番打者の村上が見事センターオーバーの長打で2人が返ってサヨナラ勝利をおさめました。この試合を見ていて侍ジャパンというおとり大谷、吉田、村上又他の選手も全員がWBCは絶対に勝つと言う心構えがファンを喜ばせてくれたと思います。決勝のアメリカ戦を見ればメジャーの大物選手がずらり名を連ね侍ジャパンがどの様にしたら勝利出来るのか少し心配でしたが何とか決勝まで勝ち進んで来たと言う事で私もそうですが日本国民の野球ファン、世界の人達も日本を応援するファンが沢山いる様な気が致しました。試合が始まり前半、日本が3対1となりリードしていたのですがやや投手戦の様な形で試合が進んで行きました。後半アメリカが1点を入れ3対2と日本が追われる立場になり、もしかしたら逆転されるのではないかと言う場面もあり、手に汗を握る5分と5分の好ゲームとなりました。そして最終回9回に入り日本は打者の大谷から投手の大谷が起用されフォワーボールも出しましたが最後アメリカの強打者トラウト選手を得意のスライダーで三振に打ち取り見事勝利を納めました。このWBCの試合を振り返って見れば栗山監督の各選手への気配りまた監督の采配素晴らしいものがあったと思います。ですから各選手の皆様が栗山監督の気持ちをしっかりつかみ一人一人が自分がやらなければいけない事をきちんとやったという事が優勝に繋がったのではないかと思います。

本当に準決勝、決勝と素晴らしい感動のある試合、日本の底力を見せて頂きありがとうございました。そして各選手の

皆様本当に日本のプロ野球界を世界にアピールしたWB Cの試合だったと侍ジャパンに感謝感激です。

### 【幹事報告】鴨下 直哉 幹事

- 国際ロータリー日本事務局よりロータリーレート変更について  
4月より1ドル=133円(現行136円)に変更  
米山梅吉記念館より「館報」
- 東信第一グループ大工原巧ガバナー補佐・東信第二グループ佐藤重喜ガバナー補佐よりIM・会員セミナーDVD
- 東信第一グループ大工原巧ガバナー補佐より「東信第一グループ親睦ゴルフコンペ」案内  
日時 5月12日(金)集合8:50 スタート9:31  
場所 大浅間ゴルフクラブ  
費用 プレー費12,000円(昼食、キャディー込)  
参加費 3,000円
- 国際ソロプチミスト小諸より「チャリティーゴルフ大会」案内  
日時 5月24日(水)  
場所 小諸高原ゴルフクラブ  
参加費 3,000円(チャリティー)  
プレー費 6,500円(1,000円レストランクーポン付き)
- 虚子・小諸「全国俳句大会実行委員会より作品集
- 小山敬三美術館より総会・研修視察旅行について  
総会 日時 4月21日(金)14時～  
場所 ベルウィンこもろ  
視察旅行 日時 5月25日(木)  
場所 長野県立美術館
- 例会変更  
上田RC 4月17日(月) 定刻受付なし  
5月1日(月) 定刻受付なし  
5月29日(月) 定刻受付なし  
佐久コスモスRC 4月10日(月) 定刻受付なし  
5月1日(月) 定刻受付なし  
5月15日(月) 定刻受付なし  
上田六文銭RC 4月25日(火) 定刻受付なし  
5月2日(火) 定刻受付なし  
5月30日(火) 定刻受付なし

### 9. 週報

佐久コスモス、上田、上田六文銭RC

### 【本日の配布物】

週報1564号、ガバナー月信4月号、合同夜間例会・ゴルフコンペ案内、告別式案内

◆出席報告 小林 秋生 委員

会員数 21名 出席義務者 21名 免除者 0名  
 本日 出席 14名  
 事前MU 0名 66.67%  
 前々回(3/9) MU 0名 76.19%

◆ラッキー賞

NO. 8 田中 陽介 君

◆ニコボックス 青松 英和 委員

加藤 輝男君	小林会員、今日から出席して頂き本 当によかったと思っております。高 齢者の方病気とか気を付けて下さ い。ロータリークラブに入会してい ると長生きすると言うジンクスがあ りますので長い入会をして下さい。
小林 秋生君	2/22 施術(腰痛)3/15 退院と言う事 で長旅から戻って参りました。腰痛 も少し楽になりましたのでこれから 活動的に頑張りたいと思います。
望月 完君	小林さんお帰りなさい！WBCのよ うに優勝出来る様にタイガースにも 頑張ってもらいたいです。

小池平一郎君	4/22 結婚記念日にお花を楽しみにしてい ます。51 回目です。
川野義春君	小林さん、元気そうなお顔を見る事が出 来まして光栄です。ロータリークラブに入 会していなかった頃は自身の誕生日を過 ぎてから気が付く事が多かったのですが 入会してから誕生日のお陰で忘れる事が 無くなった事に感謝しております。
青松 英和君	私の孫で最年長の子が 4 月に勉強の為 東京に旅立ちました。その孫は 2 歳まで 家内と一緒によく面倒を見ていたので時 の過ぎる速さに驚かされます。

【本日のプログラム】 「コロナ禍に想う」 加藤 輝男 会員



皆様ご苦勞様です。先月は 2 回程休会がありましたが 4 月からは普通通り例会が行われ  
て行くと思います。

「コロナ禍に想う」と言うタイトルですがまず日本、世界までもが経済的にも企業的にも人間  
的にも大きく狂ったこの伝染病。元々発信地はあの大国、中国とも言われていました。本当  
にそうかと言えば確信ではありませんが何となく中国の国の状況から考えると怪しい、疑わし

い事が幾つかあったのでは無いのかと思います。

まず、経済的にダメージを受けた業種と言えば飲食店(食堂・レストラン・スナック・クラブ)ホテル、旅行会社、不動産  
アパレル、自動車業会これだけでなく他の業種で数多くあったと思います。

私達の業会でも当時、特にバス関係、大型・中型・小型車が数多くオークションに一気に出品されました。けれど台  
数が沢山出たわりには落札する台数ほとんど無く値段もぐうんと格安なのですが買い手業者がほとんど無いと言う状  
態が長く続きました。と言う事はもしオークションで安く落札させたとしても今度そのバスをこのコロナ禍では中々すぐ  
売れないと言うデメリットがあり、もし格安でも売れなければ1年、2年、3年とただ残庫にしておくと言う事は現金を寝  
かして置かなければいけないと言う事になり買取業者も手を出さなかったのではないのでしょうか。

うちの会社も断れないお客様からどうしても買取りして下さいと言われ大型バス・中型バス・小型バスを数十台買取  
致しました。その中で販売出来たのは数台であとは残庫で奥の駐車場に置いてあります。ですが、先月頃からマスク  
が取れ観光旅行会社が仕事が出て来たのかわかりませんが数台売買の話があり、契約も出来少しホットしております。  
乗用車両関係も皆様知っていると思いますが、半導体の品不足の遅れから新車が各メーカー注文してもすぐ間に合  
わず、長いのは1年、1年半かかり各ディーラー、メーカー、私達もそうですが非常に困っているのが今の現状です。

新車を契約したとしてもその車が車検が切れるとかになると自家用の代車を納期までの期間無料でお貸したり、

お客様に相談をし、車検を取り敢えず取って頂きその車を納車まで乗ってもらうとか四苦八苦の苦勞をしております。今現在も代車を1年近く貸している車も数十台あり、これもコロナ禍の事で仕方ないのかと思っております。

最近、中古車関係が動き始め高年式の中古車が新車価格より高く売れると言う現代未聞のような話があちらこちらで耳にします。用はお客様が納期が長いので待ちきれないのでこの様な現象が起きているのでしょうか。うちの会社も3~4台販売致しました。また、オークションでの中古車が品不足の為か出品価格が上がってしまい、1台30万~40万、高いのは70万~80万と値上がってしまい、中古自動車販売店、ディーラーも同じだと思いますが日本全国大変な状況になっているのが今の現状です。

特に重機関係も値上がり率が凄く100万は当たり前、500万~800万、特殊重機は特に品不足のもあり1000万以上値上がって土建会社の社長さんからもこんなに高くなったのかと言われる事がしばしばありました。これも、仕事する上で機械が無ければ仕事が出来なと言う事で自動車業界だけでなく建設関係の皆様も大変苦勞をしていると感じました。新型電気自動車の開発もこのコロナ禍で大分遅れぎみになっていて各メーカー大変しのぎを削って頑張っている事が良くわかります。

そんな中で自動車販売店、中古車販売店、自動車に関連したメーカーの下請け部品の会社など大小合わせると数多くの倒産また工場閉鎖に追い込まれ、これもコロナの仕業なのでしょうか。

コロナが終息して正常に戻っても戻らない企業が自動車業会だけではなく他の業種にも同じ事が言えるのではないのでしょうか。本当にコロナによってオイルショック、リーマンショック以上の被害を受けている企業が沢山あるのではないのでしょうか。

これから私達が願う事はコロナが終息して一日でも早く日本経済が回復し日本国民、世界の人達が安心して暮らせる社会に早くなる様に実現して頂きたいと深く願うところです。

**次週のプログラム : 4月13日 「自己小伝Ⅱ」小林 秋生会員**

**次々週のプログラム 4月20日 「化粧まわし贈呈式」**